

# 令和 8 年度 学校運営協議会 議事録

下野市立南河内小中学校

日時 5月15日(金) 10:00~12:00

参加者 〈学校運営協議会委員〉

上野 保久 様 黒川 浩 様 塚原 敦子 様 吉田 久恵 様

田口 文子 様 川田 玲子 様

田澤 孝一 校長 玉田 由紀 地域連携教員 黒崎 智照 地域連携教員

〈統括地域学校協働活動推進委員〉

坪山 仁 様 海老原 忠 様

〈事務局〉

土田 礼巳 教頭 上野 達也 教頭

欠席者 原 安礼 様

## 会次第

- 1 開会の言葉
- 2 学校長挨拶(校長)
- 3 自己紹介
- 4 任命書授与(代表受領:黒川 浩 様)
- 5 学校運営協議会についての説明 運営マニュアルの確認(教頭)
- 6 学校運営協議会長等の選出  
会長 上野 保久 様 副会長 黒川 浩 様
- 7 学校運営協議会年間予定について  
年間 4 回予定

## 8 協議

### ① 教育目標及び学校経営計画(校長) 「学校概要」「学校経営計画」より説明

○学校教育目標 開校以来変更なく、継続している。

開校前から合併する4校の校長での話し合いによって作られた。

○目指す児童生徒像 1~4年、5~7年、8~9年で区切っている。

8~9年生で目指すものを最終目標として進めている。

○職員の基本姿勢 「すべては子供たちのために」

確かな指導力、教育的愛情、信頼される、主体的に学び続ける

協働的に取り組む 地域とのつながりを大切にする 教職員

○目指す学校像 安全で生き生きと活動でき学ぶ楽しさを育む、豊かな心を育む、

健康で生きる喜びを育む、地域とともにある 学校

目指す学校像に向け、地域ご家庭でのご協力をお願いしたい。

家庭では 早寝早起き朝ごはん、家庭学習、家読の推進、ネット環境の管理

地域では 挨拶、登下校の見守り、行事、安全確保

○キーワード「つなぐ」

前期課程と後期課程 人と 地域と 未来と

特色ある学校づくり

人権を尊重する態度

体力増進、健康保持安全

教職員 チーム力

教職員の働き方改革 児童生徒と向き合う時間

ワークライフバランス

児童生徒、保護者、地域、教職員が南河内小中学校でよかったと思えるように

○本年度の重点目標

〈知〉主体的に学習に取り組み、学び合う態度の育成

- ・学習形態の工夫
  - ・自律的に学ぶ習慣の確立
  - ・振り返りの場面設定の工夫
- タイピングの力をつけさせる

〈徳〉教育活動全体を通じて行う道徳教育

- ・善悪の判断、自律、自由と責任が重点
- ・道徳科の授業でねらいを明確にし、思考を深める発問や話合いの工夫
- ・道徳的实践意欲を高める授業の実施

いじめや不登校への組織的対応

〈体〉心身の健康の保持増進

- ・心の健康を高めることによって自己能力を高める。
- ・安全環境の推進
- ・食物アレルギー 食の安全への対応

○教職員の資質能力向上の推進

- ・前期・後期がお互いに学び合う、一緒に研修
- ・教育公務員としての服務規律の保持

○創意ある学校経営の推進

- ・施設一体型義務教育学校の利点を生かした教育活動
- ・学校評価の活用

○地域とともにある学校の推進

- ・学校運営委員会と連携強化
- ・地域人材の活用、家庭教育学級の充実

○教職員の働き方改革の推進

- ・ICT、AI の活用
- ・行事等のスリム化
- ・部活動の活動時間 18:00 まで

○産業医の活用

・教職員の心と体のケア

家庭科教員の配置がない→非常勤講師 他校との兼務 木・金勤務

新規採用職員 前期課程 2 名 後期課程 1 名

②教育課程編成(教頭)

○9 年間の学びのつながり

1~4 年生「学びの基礎を作る」

5~7 年生「学びを広げる」

8、9 年生「学びを深める」

○教職員の学び

宇都宮大学から教授を招いた授業研修(年 2 回)

校内授業公開期間の設定(年間3回 2 週間程度)

学力向上推進リーダーの配置校(前期課程 週 2 回)

前期課程・後期課程の乗り入れ授業 TT 授業

○教育活動全体を通じて行う道徳教育

道徳科の時間だけでなく、教科、清掃、給食などの教育活動すべてを通して

ローテーション道徳の実施

○異学年交流

共遊 清掃 作品作り など

児童生徒総会5~9年生

○教育相談の実施(年 2 回)

いじめ、不登校未然防止

金曜日 1 時間目 児童生徒指導連絡会議 SSW の出席

○落ち着いた生活のための日課の工夫

6 年生は後期課程への円滑な移行のため 50 分

日課をそろえる工夫

月曜日課 研修の時間の確保 普段より 30 分早く下校

③ 学校運営等に関する質疑・応答

○先生方の出勤時間は何時くらいか。

・8 時だが、7 時くらいまでに来ている教員も多い。

・ほとんどの教員は 7 時 40 分には来ている。

○グランドデザインに PTA という言葉はないが活動はないのか。

・地域の中に含んでいる。

・PTA 活動はある。月 1 回定例会 入学式で入会式、卒業式に解散式

○昨年度の学校評価の中に行事等の練習で休み時間がなくトイレに行けなかったというものがあった。児童生徒や先生にその時間を確保をしてあげたい。

- ・行事等の練習を業間や昼休みに行うことはある。
- ・下校時刻を守らなくてはいけないので、通常の指導にプラスの指導が必要な時には休み時間や昼休みを使うことがある。
- ・トイレに行けないということなどがないように気を付ける。
- ・子供たちに過度の負担がなくなっていくようにしていく。

○昨年度の学校評価での課題は何か。

- ・休み時間がなくなることが多い。
- ・駐車スペースの問題→授業参観等は日を分けてやったが、保護者の方が2回来なくてはいけない。
- ・文化祭の保護者の参観→子供の発表を見たいという話もあるが、駐車スペースや日程の関係で難しい。

○立腰の時間はよい。終わった後に落ち着いている様子がある。

○教職員の顔が分かるとよい。写真などがあるとよい。

○授業時間数、後期課程は英語が国語より多い。読む力、書く力への影響はないのか。

- ・文科省から課せられているもの。
- ・国語は1、2年生が多い。
- ・内容が精選されてきている。
- ・後期課程の図書の貸し出し率を上げたいと考えている。
- ・月1回の新聞の日がある。
- ・国語の力を日常生活で補っている。

○スクールバスではシートベルトをしているのか。

- ・ランドセルを膝の上においてシートベルトをしている。
- ・子供の降り忘れがないように、運転手が確認。後ろの座席までいき、ブザーを押す。
- ・登下校以外に校外学習、プールへの送迎などに利用。

#### ④ 基本方針の承認(教頭)

すべての協議事項承認

#### 9 その他

○学校ボランティアについて

- ・原案が示された。次回の学校運営協議会で議題にあげる。

#### 10 閉会